

東京大学国際高等研究所ニューロインテリジェンス国際研究機構
特任教員・特任研究員（特定有期雇用教職員） 募集要項

東京大学国際高等研究所ニューロインテリジェンス国際研究機構（WPI-IRC�）は、機械学習／人工知能／統計学ならびに／または計算・数理神経科学を専門とし、神経回路発達の基本原理と、その障害が引き起こす精神疾患の病態解明、神経の動作原理に基づく革新的な人工知能（AI）の開発またさらに、コンピュータサイエンスから得られるフィードバックを知性の理解に還元し、「人の知性はどのようにして生じるか？」という究極の問いに迫ります。

IRC�では、脳の発達およびその障害の理解を通じて新しいAIの着想を得るとともに、それを疾患の予測や予防に応用することを目指しています。チームサイエンスのアプローチにより、私たちは5つの分野：神経調節（強化学習）、臨界期メカニズム、社会的学習、内因性活動、予測符号化で画期的な成果を上げてきました。現在、主任研究者のもとでチームサイエンスに加わり、強い意欲と情熱を持ってこれらの課題に取り組むポスドクフェロー（特任研究員）または特任教員を募集しています。

IRC�は、文部科学省（MEXT）の世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）として2017年10月に設立され、WPIの仕組みを通じて、世界中から優れた科学者を日本に引き寄せるための国際的な研究・運営ビジョンを構築してきました。IRC�は、すべての国からの多様な研究者を受け入れ、奨励し、新規性・野心性・最先端性を兼ね備えた研究を通じて、付加価値の高い学際的な世界的インパクトの創出を目指しています。詳細については<https://ircn.jp/>をご覧ください。

IRC�は、ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン（DEI）の推進を重要な理念として掲げ、多様な背景や経験を有する研究者が活躍できる研究環境の実現を目指しています。採用にあたっては、国籍、性別、年齢、障がいの有無、その他の属性によることなく、応募者の研究業績、能力、将来性および本公募との適合性に基づき、公正かつ公平な審査を行います。その上で、多様性に富んだ研究コミュニティの形成を推進する観点から、女性研究者および外国人研究者からの積極的な応募を歓迎します。

IRC�は英語を公用語とする国際的な研究環境を提供するとともに、研究者が日本で生活し、活躍できるよう包括的な支援を行っています。

職務の詳細は以下の通りです。

1	職名及び人数	特任教員または特任研究員 10名程度 ※職名は採用者の業績により決定いたします。
2	契約期間	2027年4月1日（応相談）から2028年3月31日まで
3	更新の有無	更新する場合があります。更新する場合は、1年ごとに行う。 更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。 最終雇用期間満了日：2030年3月31日（採用日から3年後）
4	試用期間	採用日から14日間
5	就業場所	東京大学国際高等研究所ニューロインテリジェンス国際研究機構 （〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1） 変更の範囲： （教員）本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。 詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。） （研究員）原則同一部局内

6	業務内容	以下の5つのチームサイエンスのうちの1つにかかる研究および関連業務。 各主任研究者の研究内容についてはIRCIN HPをご覧ください。 https://ircn.jp/people#area1 (1) Neuromodulation/Reinforcement Learning (河西 春郎、榎本 和生、合原 一幸) (2) Critical Period Mechanisms (ヘンシュ 貴雄、合原 一幸、後藤 由季子、渡部 喬光、岡田 康志、榎本 和生) (3) Social Learning (長井 志江、合原 一幸、ヘンシュ 貴雄、竹内 昌治) (4) Intrinsic Activity (大木 研一、合原 一幸、渡部 喬光、笠井 清登、チャオ ジーナス、ヘンシュ 貴雄) (5) Predictive Coding (チャオ ジーナス、大木 研一、長井 志江、合原 一幸、笠井 清登) 変更の範囲： (教員) 配置換、兼務及び出向を命じることがある。(意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。) (研究員) 配置換、兼務及び出向を命じることがある。
7	就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
8	休日	土・日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
9	休暇	年次有給休暇、リフレッシュ休暇、慶弔休暇等
10	賃金等	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額37万円～50万円程度(資格、能力、経験等に応じて決定する) 通勤手当(支給要件を満たした場合、上限55,000円/月) 退職手当、賞与は支給無し。
11	加入保険	法令の定めにより文部科学省共済組合(健康保険・共済年金)、雇用保険、労災保険に加入
12	応募資格	(必須) ・「neurointelligence」の関連分野において博士(PhD)の学位を取得済みもしくは取得見込みであること。 ・英語でのコミュニケーションが可能であること。 ・協調的に研究を進めることができること。
13	提出書類	(1) カバーレター(英語) ※どのチームサイエンスの、どの主任研究者につきたいかをカバーレターに明記ください。 (2) 履歴書(英語) 本学様式を https://www.u-tokyo.ac.jp/en/about/jobs.html (英語) からダウンロードのうえご作成ください。 (3) 業績・論文リスト (4) 英文推薦状2通

14	提出方法	15に記載された応募締切日までに、下記の宛先に応募書類をご提出ください。 書類は**1つのPDFファイル（10MB以内）**にまとめてください。 ファイル名は「Application for PD_名_姓_(プロジェクト番号).pdf」としてください。 （例：Application for PD_Taro_Todai_5.pdf） 応募書類は返却いたしません。応募書類を受領後、5営業日以内に電子メールでご連絡いたします。 宛先：jinji.ircn#gs.mail.u-tokyo.ac.jp お送りいただく際は、#を@に置き換えてください。
15	応募締切	2026年10月2日(金) 日本時間17:00 ※ただし採用者が決定次第、募集終了書類選考の上、合格者に対し面接（来学または動画）を予定。 書類選考を通過された方にはメールで面接のご連絡を差し上げます。
16	問い合わせ先	ニューロインテリジェンス国際研究機構総務企画チーム e-mail：jinji.ircn#gs.mail.u-tokyo.ac.jp ※お送りいただく際は、#を@に置き換えてください。
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
19	その他	（１）応募書類は、返却せず、本応募の用途に限り使用し、取得した個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。 （２）選考にかかる旅費は支給しません。 （３）勤務条件の詳細は、東京大学特定有期雇用教職員の就業に関する規程をご覧ください。 https://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/kisoku_mokuji_j.html （４）東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。特にIRCN では Diversity, Equity, and Inclusion（DEI）を考慮した選考審査が行われます。応募書類はDEIの原則を踏まえて審査され、評価が同等の場合は、女性または外国籍の応募者が有利になる場合があります。 （５）採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。